



2026年2月13日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 岐 阜 造 園
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 山 田 準
(コード番号 1438 東証スタンダード・名証メイン)
問合せ先 常務執行役員管理部長 兼 松 正 道
(TEL 058-272-4120)

2026年9月期第2四半期（中間期）業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年11月14日に公表しました2026年9月期第2四半期（中間期）累計期間の連結及び個別の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 2026年9月期第2四半期（中間期）連結業績予想数値の修正（2025年10月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,016	百万円 296	百万円 302	百万円 202	円 錢 62.50
今回修正予想 (B)	3,159	387	394	270	83.35
増減額 (B-A)	142	90	91	67	—
増減率 (%)	4.7	30.4	30.1	33.4	—
(ご参考) 前第2四半期実績 (2025年9月期第2四半期)	3,024	324	330	223	69.05

2. 2026年9月期第2四半期（中間期）個別業績予想数値の修正（2025年10月1日～2026年3月31日）

	売上高	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,628	百万円 277	百万円 186	円 錢 57.41
今回修正予想 (B)	2,777	367	253	78.07
増減額 (B-A)	148	89	67	—
増減率 (%)	5.7	32.3	36.0	—
(ご参考) 前第2四半期実績 (2025年9月期第2四半期)	2,577	309	211	65.09

3. 業績予想修正の理由

第2四半期（中間期）の業績につきましては、持続的な成長基盤として注力してきた「岐阜造園アカデミー」による人材育成や生産性向上への取り組みが結実するなか、事業面において大手ハウスメーカーとの強固なパートナーシップを背景とした高付加価値な提案が奏功し、ガーデンエクステリアの受注単価および利益率が向上しております。また、ランドスケープにおいても、中部地区の大型商業施設や関東地区的高級リゾートホテルにおける造園緑化工事の施工が、当初の計画を上回るペースで順調に推移し完工に至ったこと等により、売上高及び各利益は当初予想を上回る見込みとなりました。

なお、2026年9月期通期の連結および個別業績予想につきましては、現時点では修正は行っておりませんが、今後修正の必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

以 上